

親子おくすり教室

令和7年8月7日（木）14時～16時に「親子おくすり教室」を下関市薬剤師会館にて行いました。下関市薬剤師会のご協力のもと、小学4年生から中学1年生及び保護者の皆さん12名が模擬調剤やクイズなどを通じて医薬品の適正使用について学びました。

【講話：薬剤師の仕事について】



【模擬調剤：錠剤の一包化体験】



カラフルなチョコをそれぞれの粒の薬に見立てて、分包機にセットし、分包しました。

【模擬調剤：散剤の調剤体験】



乳糖を粉の薬に見立てて、電子天秤で計量しました。
分包機にヘラでセットし、分包しました。

【模擬調剤：水剤の調剤体験】



ジュースを水の水の薬に見立てて、メートルグラスで計量しました。
精製水とともに投薬ビンに入れました。

【模擬調剤：軟膏の調剤体験】



ワセリンとクリームを塗り薬に見立てて、電子天秤で計量しました。
軟膏板とヘラで均一になるまで混ぜて、軟膏壺に入れました。

【クイズ：くすりの正しい使い方】



【集合写真】



修了証を授与し、薬剤師の先生方と一緒に写真を撮影しました。